

お詫びと訂正

広報もりぐち9月号において、次のとおり誤りがありました。お詫びして訂正します。

▽27ページ中段

【施設一覧表】③市立幼稚園の対象児童

(誤) おおくぼ・やくも・とうこう幼稚園…いずれも4歳児・5歳児

(正) おおくぼ幼稚園…4歳児・5歳児、やくも・とうこう幼稚園…5歳児

▽28ページ上段

【受付一覧表】③市立幼稚園の申込期間(時間)

(誤) 9:00~17:30

(正) 13:00~16:00

▽29ページ中段

【④B私立認定こども園(幼稚園部分)の場合】受付期間

(誤) 10月4日(火)~14日(金)

(正) 10月1日(土)~

▽5ページ(中段)の補足について

【メール119番受信装置(障害のある人対象)】

この装置での「障害のある人」とは、聴覚に障害のある人のみを指します。

頭脳体操 かいとう けしゴムのカス

AR 誌面の中で、左記のマークが付いている写真にスマートフォンをかざすと、動画が流れます。(今月は2ページ) 動画を見るにはAR(拡張現実)のアプリケーションのダウンロードと、守口市チャンネルの登録が必要です。詳しくは、市ホームページ「デジタルコンテンツ」のページをご覧ください。

参加予約の申し込みは左記まで 電話:06(6151)3605 主催:株イスマヤコーポレーション

広告のお問い合わせは、株式会社ホープ(092-716-1404)へ。広告内容に関する一切の責任は広告主へ帰属します。

地域の絆、ひまわりと共に

8月20日、八雲東コミュニティ地域協議会主催の「やぐひが夏まつり」が八雲東小学校で開催され、ステージイベントと模擬店で、会場は多くの人の熱気に包まれました。

あいさつに訪れた西端勝樹市長は「はるかひまわり絆プロジェクト」から、ひまわりの種を受け取りました。

このプロジェクトは、阪神・淡路大震災による家屋の倒壊で亡くなった「はるかちゃん」の自宅跡に咲いていたひまわりが、多くの人たちを励まし勇気づけられてきたことを受けて、全国各地でひまわりを生育し、災害による命の尊さと想いを繋いでいます。



守ろう! かけがえのない口!

8月18日・27日の2日間にわたり、守口市歯科医師会が、大阪府歯科技工士の協力のもと市民保健センターで、児童・生徒が歯や口の周りにけがをしないよう、今回、庭窪中学校女子ソフトボール部員たちにマウスガードを無償で製作・提供しました。

マウスガードとは、主にコンタクトスポーツ(選手間に接触があるスポーツ)のプレー中に起きる、歯と口の周りのけがを予防する防護用具の一種です。

一昨年より同歯科医師会では、市内の公立中学生を対象に、実際にマウスガードがどのようなものであるかを体験してもらい、部活動中の装着を呼び掛けている。

学校生活では不慮の事故、特に部活動中の歯や口の外傷の発生が多く、発達途上の状態にある歯は治療が困難であることが問題視されています。同歯科医師会は、「少しでもそのような事故を減らすために、マウスガードを普及させる活動を守口市から広げていきたい」と話していました。



平和のつどいを開催

8月5日、中央コミュニティセンターで平和のつどいが開催されました。

国境なき医師団・榊原英朗氏の記念講演などを通じて、国を超えての人的支援の意義や平和の大切さを考える機会となりました。



青少年友好訪問団、日本文化を体験



7月29日、中国・中山市の青少年友好訪問団一行が国際交流センターにて、浴衣の着付けや書道・茶道を体験し、楽しみながら日本の文化を学べたととても好評でした。

災害…いざ!というときに備えて

9月5日午前11時から、災害情報の伝達訓練として「大阪880万人訓練」が府下一斉に実施されました。当日は、「大地震発生!」の緊急速報メールを受けての避難訓練を市民の皆さんと共に行いました。八雲小学校とやくも幼稚園では、学校・園や地域の皆さんの協力を得て、児童・園児参加の避難訓練や給水車の給水体験、地元の皆さんに避難を呼びかけての避難所開設訓練も行いました。



らいこうじ学園 卒園児 杉浦太陽さんとあそぼう会 10/29(土) 参加者募集

<広告>

たらねばま店 11月1日(土) 本居たかねが来場!

<広告>

<広告>